

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金	12月31日
受領株主確定日	
中間配当金	6月30日
受領株主確定日	
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-7111(通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所 マザーズ市場
公 告 の 方 法	当社ホームページにて電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 公告掲載URL http://www.gmo-hs.com/kokoku.html

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **3788**

Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます

 ※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ TEL:03-5777-3900(平日10:00～17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

GMO ホスティング & セキュリティ株式会社

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
TEL:03-6415-6100(代表) FAX:03-6415-6101



第17期 年次報告書

2009年1月1日～2009年12月31日

GMO ホスティング & セキュリティ株式会社



株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。
第17期(2009年1月1日～2009年12月31日)の事業概況をご報告いたします。

Q 当期の業績はいかがでしたか？

セキュリティサービス事業では、代理店開拓に注力したほか、全世界への販売網拡大を強力に推進。各国の有力ISPとの提携をはじめ、アジアパシフィック地域とフランス語圏への販売活動も本格的に開始しました。また、6月にニュージーランド政府、9月にベトナム唯一の政府系公的認証局が、当社の認証サービスを採用するなど、世界におけるプレゼンスも向上しました。このように、海外の政府系機関や大手企業等の導入が進んだことで、第1四半期にブランド変更後初となる四半期黒字を達成し、その後も順調に売上が推移したため、通期営業黒字となりました。

その結果、連結売上高7,594百万円(前期比5.7%増)、連結営業利益1,141百万円(前期比41.9%増)、連結経常利益1,159百万円(前期比47.2%増)、連結当期純利益613百万円(前期比769.2%増)となりました。

Q 当期の重点的な取り組みについて教えてください。

昨年来から投資を行ってきたマネージドホスティングサービスにおいて、「アプリケーション運用代行サービス」や「ディザスタリカバリサービス」など、高付加価値なサービスラインアップの拡充を図りました。これらが順調に売上を伸ばし、収益も順調に推移しました。

また、セキュリティサービスとして、ウェブサイトのマルウェア感染をリモートで判定・通知するSaaS形式のサービス「WebAlert」を4月より提供を開始したことも大きなトピックスです。

その他サービス事業では、スピード翻訳サービスに注力し、サービス強化を図っています。

Q 昨今、ウェブサイトの脆弱性を狙った事件が頻発しています。

マルウェアとは、ウィルスやスパイウェアなど「悪意」を持ったソフトウェアの総称であり、感染するとPC上の情報を外部に漏えいするなど甚大な被害を与えます。

当社では、「安全」「安心」なICTインフラサービスを提供する使命から、マルウェア感染を24時間365日監視し、24時間以

内に検知・通知する「WebAlert」サービスを提供するとともに、お客さまに対して、マルウェアの脅威に関する啓蒙活動も行っています。

こうした努力によって、年末年始に流行した新種マルウェア「ガンブラー」に対して、当社がホスティング提供しているお客さまサイトの感染を低レベルで抑えることに成功しました。来期は、この「WebAlert」サービスを当社ホスティングサービスを利用されていないユーザーへも本格的に提供開始する予定です。

Q 当期は新たに子会社が増えましたが、その狙いは？

11月に株式取得したコミュニケーションテレコム(株)は個人事業者や企業のWEBコンサルティングサービスとオフィスコンサルティングサービスを主力事業としています。ホスティングサービス事業とシナジーが高いホームページ制作のコンサルティングサービスの強化を目的に子会社化しました。

Q 来期の業績予想とそのポイントは？

ホスティングサービス事業では、引き続きマネージドホスティングサービスが成長の柱となります。さらに「WebAlert」サービスの拡充と低価格ホスティングサービス市場において、継続的にコスト効率の見直しと新サービス投入を行うとともに、クラウドビジネスへの参入も予定しています。

セキュリティサービス事業では、全世界でのシェア拡大に向けて営業に注力し、特に欧州・オセアニア地域での拡大を目指します。また、ホームページ制作のコンサルティングサービス

の提供を中心とした各種ソリューションを提供する「ソリューションサービス事業」を立ち上げる予定です。

これにより、連結売上高8,423百万円(前期比10.9%増)、連結営業利益1,263百万円(前期比10.7%増)、連結経常利益1,263百万円(前期比8.9%増)、連結当期純利益676百万円(前期比10.2%増)を見込んでいます。なお配当金については、長期に保有していただく株主の皆さまのご期待に応えるべく、1株当たり1,850円(連結配当性向35.1%)とさせていただきます。

今後もお客さまのニーズを的確に捉え、「安全」「安心」なICTインフラサービスを引き続き提供することで、常に安定したストック型モデルのビジネス展開を行ってまいります。長期的な企業価値向上を目指してまいりますので、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2010年3月



代表取締役社長

青い満



2009年も高付加価値なサービスの拡充とグローバルな展開に注力しました。

成長の柱である「マネージドホスティングサービス」と「グローバルサイン」電子認証サービスを中心に、サービスラインアップの強化と販売体制の整備、拡充を進めました。

ホスティングサービス事業



2009/3/3
マネージドホスティングサービスにて、(株)ブレインウェブと共同で「メールサーバー運用代行サービス」提供開始

2009/4/18
「WebAlert」提供開始

2009/5/18
低価格共用・VPSサービスを提供する「Server Queen」ブランドを開始



2009/7/9
マネージドホスティングサービスにて(株)データ復旧センターと共同で「データ・サルベージ(復旧)・サービス」提供開始

2009/8/3
マネージドホスティングサービスにて(株)ブレインウェブと共同で「アプリケーション運用代行サービス」提供開始

2009/10/19
低価格共用サーバーサービス「Infinito PLUS」提供開始

2009/10/28
マネージドホスティングサービスにて「ディザスタリカバリサービス」提供開始

2009.3 2009.4 2009.5 2009.6 2009.7 2009.8 2009.9 2009.10 2009.11 2009.12

2009/3/2
アジアパシフィック地域向けの販売サイトを開設し、アジア各国へのSSLサーバ証明書の直販を開始

2009/4/17
ブラジルの有力ISP、Inter.netとパートナー契約を締結し、ブラジル・パナマに販売網を拡大

2009/4/23
セイコープレジジョン(株)とタイムスタンプと電子署名で協業合意

2009/7/14
アイスランドの有力ISP、EJS ehf.とのパートナー契約を締結し、アイスランドに販売網を拡大

2009/6/9
ニュージーランド政府が電子アポストイーユ・サービスにおいてグローバルサインのPDF文書署名用証明書 for Adobe CDSを採用

2009/6/23
英国ヴァージン・アトランティック航空がEV SSLサーバ証明書を採用

2009/9/15
ベトナム唯一の政府系公的認証局を運営するV-SIGN社との資本提携

2009/11/4
フランス語の販売サイト、フランス語でのサポートサービスを開始し、フランス語圏へ本格的に参入

その他サービス事業

2009/11/30
コミュニケーションテレコム(株)の株式取得

セキュリティサービス事業



IR イベント

- 2009年
- 2月12日 2008年12月期 決算発表
 - 2月16日 2008年12月期 決算説明会
 - 3月23日 第16回定時株主総会開催
 - 5月11日 2009年12月期 第1四半期決算発表
 - 5月18日 2009年12月期 第1四半期決算説明会
 - 8月6日 2009年12月期 第2四半期決算発表
 - 8月7日 2009年12月期 第2四半期決算説明会
 - 9月6日 ラジオNIKKEIに当社社長 青山満が出演しました
 - 11月9日 2009年12月期第3四半期決算発表
 - 11月16日 2009年12月期第3四半期決算説明会

個人投資家向け会社説明会



ホスティングサービス事業

国内法人市場シェア No.1

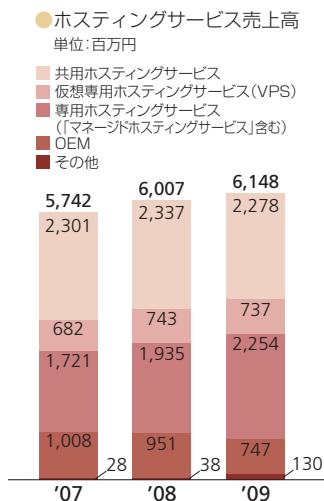
10年以上の販売実績を誇る高品質ホスティングサービスで国内法人向け市場において最大級のシェアを獲得

インターネットにおいて必要不可欠なインフラであるサーバーの提供と運用・管理・保守を行うホスティングサービス。GMO-HSでは、この分野で10年以上の販売実績を誇り、低価格な共用ホスティングから高度なニーズに応えるマネージドホスティングまで、お客様のあらゆるご要望にお応えするラインアップをご用意しています。

当期の業績について

マネージドホスティングサービス拡充にリソースを集中。

当期はITアウトソーシング市場の拡大を受け、リソース投入を集中してきたマネージドホスティングサービスの展開が本格化し、業績も堅調に推移しました。トピックスとしては「メールサーバー運用代行サービス」や「データ・サルベージ(復旧)・サービス」、「アプリケーション運用代行サービス」、「ディザスタリカバリサービス」などの高付加価値サービスのラインアップを拡充し、順調に売上を伸ばしました。一方で、ホスティング市場全体は、価格帯の二極化が進んでいます。そこで、主力ブランド「アイル」では共用サーバーサービス「iCLUSTA」において継続してサービスの付加価値を追求する一方で、低価格共用サーバーサービス「Infinito PLUS」を新たに投入。また、連結子会社、(株)アット・ワイエムシーでは低価格共用・VPSサービスを提供する新ブランド「Server Queen」を立ち上げました。



用語解説

ホスティングサービス

インターネット上に情報発信するためのサーバーの容量の一部を貸し出すサービス。ホスティングサービスの利用者は、自前でサーバー等の設備を用意することなく、公開したい情報の受発信が可能となります。1台のサーバーを複数の顧客で共有する形や1台のサーバーを1社独自で利用できる形のものなど多様なサービスが用意されています。

仮想専用ホスティングサービス(VPS)

共用サーバーでありながら仮想的に専用サーバーと同等の機能を提供するサービス。物理的に専用サーバーを提供するよりも安価で高機能を柔軟に提供できます。

マネージドホスティングサービス

システム面での準備や管理をすべて提供する企業が行うサービス。お客さまは自前でサーバー管理するより安価で高い信頼性を確保することができます。

マルウェア

悪意あるソフトウェアの総称。感染するとPC上の個人情報を盗まれるなど、第三者の遠隔操作によって、サイバー犯罪の踏み台に悪用される恐れがある。

認証局

電子証明書の登録や発行、失効を行う第三者認証機関。また、証明書の信頼性を判断する方法としてルート証明書があり、これを辿ると認証局の証明書になります。

SSL

インターネット上で情報を暗号化して送受信するプロトコル。プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することを可能にしています。

SSLサーバ証明書

SSLによる通信の暗号化の実現とウェブサーバーなどを運営する企業が実在すること等を証明するために、第三者から発行してもらう電子証明書のこと。

セキュリティサービス事業

国内市場シェア No.2

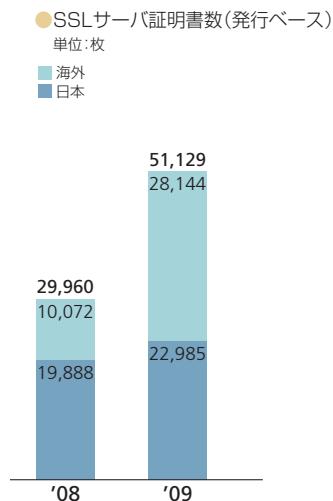
情報漏洩防止と内部統制対策に欠かせない、電子認証をグローバルに展開し、2003年参入の後発ながら国内第2位に

ヨーロッパで豊富な経験と実績を持つ認証局を有し、ワールドワイドなSSLサーバ証明書などを発行するセキュリティサービス。ほかに、さまざまなプログラムに電子署名を行えるコードサイン証明書やPDFファイルに署名できるPDF文書署名用証明書 for Adobe CDSなど、多彩なサービスを展開しています。

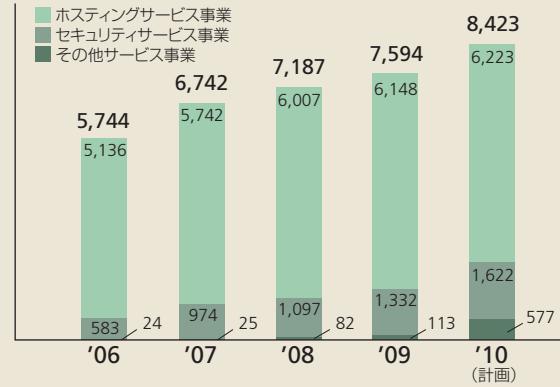
当期の業績について

アジアパシフィック地域をはじめ、全世界に販路を拡大。

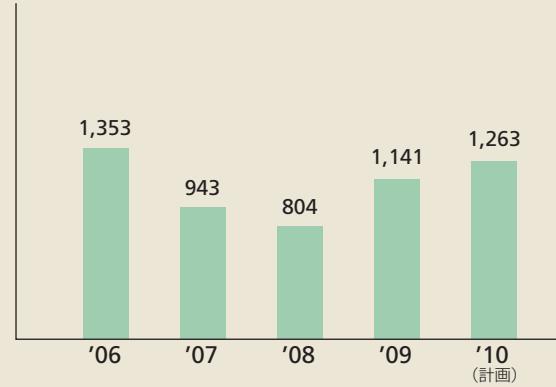
連結子会社のGMOグローバルサイン(株)が日本、欧米、中国に加えて、アジアパシフィック地域での直販を開始。またGlobalSign Ltd.(英国)が、フランス語圏を対象とした販売活動を本格的に開始しました。さらにブラジルやアイスランドの有力ISPとの提携により、全世界の販売網拡大を強力に推進。結果、海外の代理店が437社増加して、1,391社になりました。加えて、ニュージーランド政府が電子アポスティユ・サービスにおいて、当社のPDF文書署名用証明書 for Adobe CDSを採用。ベトナム政府系公的認証局と業務提携とコンサルティング契約を締結したうえで資本提携を結ぶなど、グローバルなプレゼンス確立にも着手しています。新規サービスでは、企業向けASP型認証局ホスティングサービス「マネージドPKILite」や独自構築のプライベート認証局にGlobalSignの信頼を付与する「パブリックルート署名サービス」といった大企業向けサービスを投入し、商品力を強化しました。



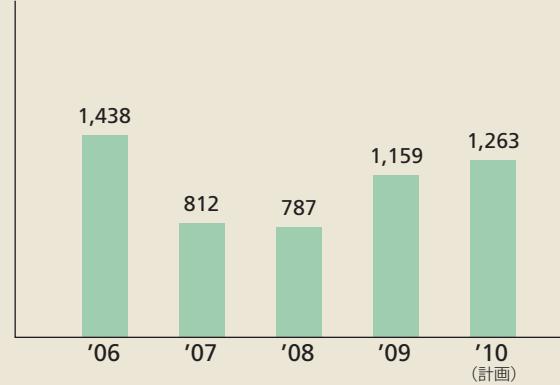
売上高 単位:百万円



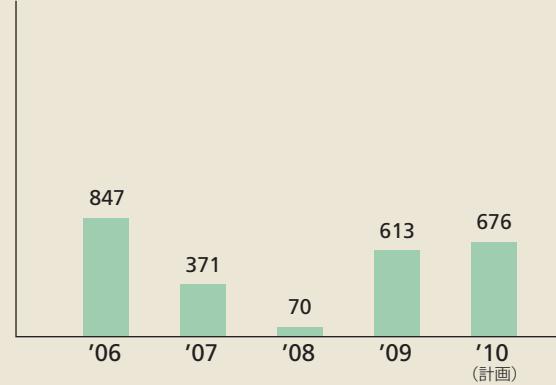
営業利益 単位:百万円



経常利益 単位:百万円



当期純利益 単位:百万円



売上高

ホスティングサービス事業において、高付加価値サービスである専用ホスティングサービス(マネージドホスティングサービス含む)が伸長した結果、6,148百万円(前期比2.3%増)となりました。
セキュリティサービス事業において、欧米の売上が伸長した結果、1,332百万円(前期比21.5%増)となりました。

経常利益

経常利益につきましては、為替差益12百万円、支払利息1百万円等を計上した結果、1,159百万円(前期比47.2%増)となりました。

営業利益

営業利益につきましては、ホスティングサービス事業において、マネージドホスティングサービスが順調に成長し、セキュリティサービス事業において販売網の地理的拡大が進んだ結果、1,141百万円(前期比41.9%増)となりました。

当期純利益

当期純利益につきましては、特別損益項目に加えて、法人税等524百万円、少数株主利益18百万円を計上した結果、613百万円(前期比769.2%増)となりました。

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科目	当期 2009.12.31	前期 2008.12.31	増減額
資産の部			
流動資産	3,806	2,505	1,301
固定資産	2,185	2,708	△523
有形固定資産	220	266	△45
無形固定資産	1,469	1,849	△379
投資その他の資産	494	592	△98
資産合計	5,992	5,213	778
負債の部			
流動負債	2,253	1,912	340
固定負債	26	46	△19
負債合計	2,279	1,958	321
純資産の部			
株主資本	3,746	3,318	427
評価・換算差額等	△73	△82	8
少数株主持分	39	19	19
純資産合計	3,712	3,255	456
負債純資産合計	5,992	5,213	778

連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科目	当期 2009.1.1~ 2009.12.31	前期 2008.1.1~ 2008.12.31	増減率 (%)
売上高	7,594	7,187	5.7%
売上原価	3,014	3,069	
売上総利益	4,580	4,118	
販売費及び一般管理費	3,438	3,313	
営業利益	1,141	804	41.9%
営業外収益	20	7	
営業外費用	1	23	
経常利益	1,159	787	47.2%
特別利益	3	7	
特別損失	5	348	
税金等調整前当期純利益	1,157	447	
法人税、住民税及び事業税	514	416	
法人税等調整額	10	△10	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	18	△29	
当期純利益	613	70	769.2%

資産合計

順調な営業と、新規子会社コミュニケーションテレコム(株)の取得により現預金が増加した結果、前連結会計年度末と比べ778百万円増加し、5,992百万円となりました。

負債合計

未払金等が増加した結果、前連結会計年度末と比べ321百万円増加し、2,279百万円となりました。

純資産合計

利益剰余金等が増加した結果、前連結会計年度末と比べ456百万円増加し、3,712百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位：百万円

科 目	当 期	前 期
	2009.1.1～ 2009.12.31	2008.1.1～ 2008.12.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,628	639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△420	△ 1,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△218	△ 273
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△ 53
現金及び現金同等物の増減額	988	△ 743
現金及び現金同等物の期首残高	1,602	2,345
現金及び現金同等物の期末残高	2,590	1,602

営業活動の結果得られた資金は1,628百万円となりました。これは主に法人税等の支払額328百万円があったものの、税金等調整前当期純利益が1,157百万円計上されたこと及び減価償却費のれん償却費が304百万円計上したことによるものです。
投資活動の結果支出した資金は420百万円となりました。これは主に有価証券の取得による支出200百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出267百万円によるものです。
財務活動の結果支出した資金は218百万円となりました。これは主に長期借入金返済による支出32百万円及び配当金の支払186百万円があったことによるものです。

株主還元について

当社グループは、配当による利益還元を経営の最重要課題と考えております。
連結配当性向35%以上を一つの指標としております。
なお、当期につきましては、当初公表した数値を上回る、1株当たり1,850円の配当を行います。
次期につきましても、連結配当性向35%以上を一つの指標として、1株当たり2,050円の配当を予定しております。

1株当たり年間配当額と配当性向 単位：円/%



IRサイトのご紹介

- <http://www.gmo-hs.com/ir/>

より詳細な財務情報は、当社IRサイトをご覧ください。決算短信や有価証券報告書など、IRに関する情報を提供しています。

- IRメールマガジンのご案内

株主・投資家の皆さまにGMOホスティング&セキュリティ株式会社の情報をお届けするメール配信サービスです。IRサイトの「IRメールマガジン読者登録/解除フォーム」から登録いただけます。



株式の状況

2009年12月31日現在

発行可能株式総数	343,600株
発行済株式の総数	116,410株
株主数	3,237名

発行済株式の総数(自己株式を除く)の10分の1以上の数の株式を有する株主

2009年12月31日現在

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
GMO インターネット株式会社	59,669	51.3

株主構成

2009年12月31日現在

● 株主数別分布状況



● 株式数別分布状況



会社概要

2009年12月31日現在

社 名	GMO ホスティング&セキュリティ株式会社 GMO HOSTING & SECURITY, INC.
創 立	1993年12月
代表取締役	青山 満
資 本 金	9億780万円(2009年12月末現在)
決 算 月	12月
従 業 員 数	社員329名(連結) 162名(単体)
本社所在地	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー TEL 03-6415-6100(代表) FAX 03-6415-6101

役 員

2010年3月23日現在

代表取締役社長	青山 満
取締役会長	熊谷 正寿
取締役副社長	中条 一郎
常務取締役	深山 智房
常務取締役	田中 康明
常務取締役	閑野 倫有
取締役	安田 昌史
常勤監査役	藤田 智秀
監査役	稲葉 幹次
監査役	佐藤 明夫